

泉佐野市報道提供

令和7年3月4日	
資 料 提 供	
担当課	文化財保護課
担当者	中川・中岡
電 話	072-447-6766

日本遺産「北前船」壁画の製作について

1. 概要

日本遺産「北前船」に認定されている全国52の自治体の構成文化財を、泉佐野市(大阪)から北海道まで北前船の航路を辿るように描く絵巻形式の壁画を製作中です。壁画は泉佐野市立佐野中学校のブロック塀に製作中で、佐野中学校の生徒や、佐野中学校の夜間学級の生徒、周辺の地元住民が製作に参加しています。壁画は全長約 170mあり、北前船によって運ばれたモノや、各地のストーリーをわかりやすく体感できる壁画デザインとなっています。なお本事業は、文化庁の令和6年度文化遺産観光拠点充実事業費補助金を活用して行っています。

2. 場所

大阪府泉佐野市羽倉崎 4-3-2 泉佐野市立佐野中学校 グラウンド沿いブロック塀

3. 製作状況



4. 日本遺産「北前船」について

平成 29 年度に日本遺産に認定。令和 7 年 2 月現在、認定自治体が 16 府県 52 自治体に及ぶ広域のシリアル型日本遺産です。

『荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～』のストーリーの概要

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

2. 日本遺産

○日本遺産とは

- ・地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」として文化庁が認定。
- ・ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる文化財群を地域が主体となって、総合的に整備・活用し、国内・海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ります。

○認定ストーリー

- ・104件
- ・「地域型」・・・単一の市町村内でストーリーが完結
- 「シリアル型」・・・複数の市町村にまたがってストーリーが展開

3. 泉佐野市の日本遺産

- ①令和元年度認定『旅引付と二枚の絵図が伝えるまち—中世日根荘の風景—』
地域型：泉佐野市のみ
- ②令和2年度泉佐野市追加認定『荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落』
平成29年度認定 シリアル型：泉佐野市他51市町村
- ③令和2年度認定『「葛城修験」一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地』
シリアル型：泉佐野市他3府県22市町村

4. お問い合わせ先

⇒文化財保護課までお問合せ下さい。